

ここふるニュース



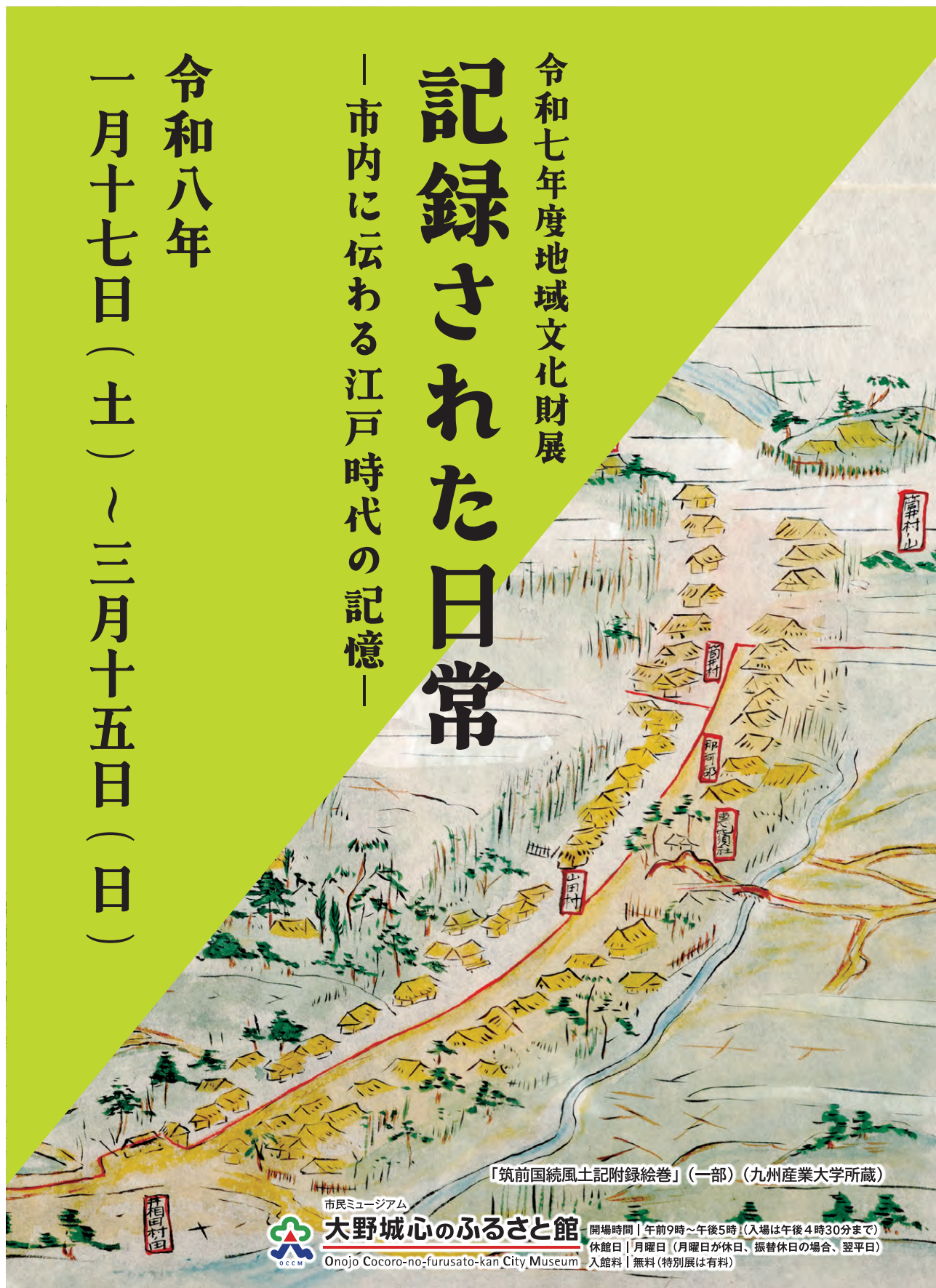
大野城心のふるさと館
Onojo Cocoro-no-furusato-kan City Museum

令和八年

一月十七日（土）～三月十五日（日）

― 市内に伝わる江戸時代の記憶 ―

令和七年度地域文化財展
記録された日常



「筑前国続風土記附録絵巻」（一部）（九州産業大学所蔵）



大野城心のふるさと館
Onojo Cocoro-no-furusato-kan City Museum

開場時間 | 午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）
休館日 | 月曜日（月曜日が休日、振替休日の場合、翌平日）
入館料 | 無料（特別展は有料）

大野城トレイル

「大野城トレイル」とは、本市の豊かな景観・自然・文化財・街並みをつなぎ、市民や訪れた人が安全で快適に歩くことができる全7ルートの散策路のことです。

牛頭須恵器窯跡ルート（おすすめスポット）

伝承により、西暦 1000 年ごろ創建と伝えられる市内で最も古い神社です。祭神には、久度神（窯の神）、古開神（使用済みの窯の神）などが祀られています。牛頭須恵器窯跡と関わりがあるのかもしれません。



平野神社

トレイルマップ配布場所

市役所・各コミュニティセンター・心のふるさと館・総合体育館など



牛頭須恵器窯跡ルートマップ

戦争の記憶展

山上高太郎は昭和5年（1930）から21年（1946）まで大野村村長を勤め、公務のことや日々の出来事等を、自ら「鉢嶺」（奥深い響き）と題した日記に記していました。

太平洋戦争中の昭和16年（1941）から20年（1945）までの日記には、大野村からの召集令状や戦没者、村葬の氏名や日時が事細かく記されており、軍の命令で戦後焼却処分された公式記録に匹敵する貴重な記録です。

特に昭和20年、地下疎開を急ぐ軍需工場、本土決戦準備や空襲警報に対する人々の様子などが記された日記の内容を紹介し、戦中戦後の大野村に注目した展示を行います。

日時 令和8年1月10日（土）～3月8日（日） 午前9時～午後7時

会場 2階 ミニテーマ展示、M2階 大野城コレクション

※戦争の記憶展関連イベントも予定しています。詳しくはチラシ・HPをご覧ください。



昭和20年の山上高太郎日記

インフォメーション

問い合わせ・申し込み先

市民ミュージアム 大野城心のふるさと館

〒816-0934 福岡県大野城市曙町3丁目8-3

電話番号 092-558-5000

FAX番号 092-558-2207

メール cocofuru@city.onojo.fukuoka.jp

occmboshu@city.onojo.fukuoka.jp

HP https://www.onojo-occm.jp/

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）

年末年始（12月28日～1月4日）

午前9時～午後7時

入館料 無料（特別展は有料）



お問い合わせ・申し込み先



イベントカレンダー EVENT CALENDAR

1月

- 6日（火）●チョコアート展（～1/12 祝月）
- 8日（木）●ここふるカレッジ「古文書講座」要申込
- 9日（金）●クライミング特別運用 当日申込
- 10日（土）●戦争の記憶展（～3/8 日）
- ここふるカレッジ「考古学講座」要申込
- 13日（火）●ここふるオレンジカフェ
- 14日（水）●大野城の宝フォトコンテスト2025 作品展示（～1/18 日）
- 17日（土）●地域文化財展「記録された日常―市内に伝わる江戸時代の記憶―」（～3/15 日）
- 18日（日）●ここふるカレッジ「竹田家文書関連講演会」要申込
- 22日（木）●ここふるカレッジ「古文書講座」要申込
- ここふるバレンタインデー2026（～2/15 日）
- 31日（土）●ここふるショップ&カフェ バレンタインデーフェア（～2/15 日）

2月

- 1日（日）●紙芝居をもっとたのしみましょう
- 8日（日）●地域文化財展関連講演会「古文書調査の現場から」要申込
- 9日（月）●ここふるオレンジカフェ
- 10日（火）●大野城市美術協会展（～2/23 祝月）
- 12日（木）●ここふるカレッジ「古文書講座」要申込
- 14日（土）●宇宙の学校® スクーリング3「ストローロケット」要申込
- 15日（日）●ここふるカレッジ「考古学講座」要申込
- 21日（土）●地域文化財展関連イベント「ギャラリートーク」
- 27日（金）●ここふるカタカタレース 要申込（～2/28 日）
- 28日（土）●ここふるホワイトデー2026（～3/15 日）
- ここふるショップ&カフェ ホワイトデーフェア（～3/15 日）

3月

- 3日（火）●ほっこり写真展（～3/15 日）
- 9日（月）●ここふるオレンジカフェ
- 10日（火）●岩手県復興ポスター展（～3/31 祝）
- ここふるショップ&カフェ 被災地応援フェア（～3/31 祝）
- 13日（金）●ここふるカレッジ「竹田家文書関連講演会」要申込
- ここふるサイエンスカフェ Vol.17 要申込
- 17日（火）●ハワイアンキルト展（～3/22 日）
- 24日（火）●ハワイアンリボンレイ展（～3/29 日）
- 31日（火）●藍染 ～見て触れて感じて～（～4/12 日）

※下記の定期イベントも実施しています。都合により、変更・中止となる場合がありますので、詳しくはHP・SNSをご確認ください。

定期イベント

第1～3土日 ●ここふるワークショップ（1月は第2・3土日のみ）

第4・5土日 ●しょうわキッズデイ

第4土日 ●ここふる体験工房 要申込（2・3月は第3土日）

土日祝 ●クライミング体験 当日申込

●大野ジョーくん&まどかちゃんとおそぼ
（1月は第3・5土、2月の開催はなし、3月は第2土）

SNS情報 最新情報をチェック

イベントやおすすめ情報など、SNSを見れば心のふるさと館がまるわかり！

●SNS媒体 Instagram、X、LINE、Facebook

●検索方法 名前：大野城心のふるさと館

ユーザーネーム・ID：@2018occm



ここふるワークショップ

ここふるワークショップでは、季節の工作を行っています！

日時	毎月第1～3土日 (1月は第2・3土日のみ) 午前10時～午後4時 (受付は午後3時30分まで)	※小学3年生以下は保護者同伴 ※材料がなくなり次第終了
会場	1階 こども体験ギャラリー	
参加費	無料	
申込	不要	

しょうわキッズデイ

しょうわキッズデイでは、この日だけの折り紙遊びを楽しむことができます。

日時	毎月第4・5土日 午前9時～午後7時
会場	1階 こども体験ギャラリー
参加費	無料
申込	不要

ここふる体験工房

日時	毎月第4土日(2・3月は第3土日)
会場	M2階 講座学習室
参加費	有料(料金は毎月異なります。)
申込	事前申込制(応募者多数の場合は抽選)

※詳しくは広報大野城・HPをご覧ください。

1月	24日(土)・25日(日)	ペーパークラフト投壺作り
2月	21日(土)・22日(日)	昔のお金・貨布作り
3月	21日(土)・22日(日)	縄文小物入れ作り

ここふるショップ&カフェ

Museum Shop and Café

被災地応援フェア

ここふるショップでは、東北地方の特産品・名産品を販売し、収益の一部を被災地へ寄付する被災地支援事業を行っています。令和8年3月11日(水)に東日本大震災から15年を迎えるにあたり、被災地応援フェアを開催します。

●期間／令和8年3月10日(火)～31日(火)

岩手県復興ポスター展

東日本大震災から今年で15年。津波で大きな被害を受けた岩手県沿岸部の被災地復興のあゆみを伝えるポスター展を開催します。

●日時／令和8年3月10日(火)～31日(火)
午前9時～午後7時
●会場／M2階 大野城コレクション

新春福袋2026 数量限定で販売！

ここふるショップだけで手に入る特別なセットをご用意いたします！今回の福袋には、心のふるさと館のオリジナルグッズはもちろん、過去の特別展で大人気だったグッズが厳選して詰まっています。中身の見える福袋ですので、ぜひ手に取って内容をご確認ください！

数量限定販売のため、なくなり次第終了となりますので、ぜひお早めにお買い求めください！

●販売期間／令和8年1月6日(火)～18日(日)

バレンタインデー・ホワイトデーフェア

フェア限定メニューが登場します！プレゼントにぴったりなお菓子等もたくさん準備してお待ちしています！

●期間
令和8年1月31日(土)～2月15日(日)(バレンタインデーフェア)
令和8年2月28日(日)～3月15日(日)(ホワイトデーフェア)



注:各イベントの内容は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

令和7年度 地域文化財展

記録された日常

—市内に伝わる江戸時代の記憶—

福岡県指定有形文化財「竹田家所蔵文書」を含む竹田家文書や大野城市指定有形文化財「高原文書」「染原家文書」など、これまで展示する機会の少なかった大野城市内の古文書の展覧会。

「古文書」と聞くとなんだか難しそうと感じる方も楽しめる仕掛けもたくさん用意しています。

江戸時代の古文書を通じて、楽しみながら、当時の大野城市の様子や人々のくらしの姿などを感じていただければ幸いです。



福岡県指定有形文化財「貝原益軒書状」(竹田家文書)

大野城市指定有形文化財「乙金中村草山争論一件」(高原文書)

大野城市指定有形文化財「文久四年甲子日記」(高原文書)

令和8年1月17日(土)～3月15日(日)

午前9時～午後5時 (入場は午後4時30分まで)

会場 3階 企画展示室 観覧料 無料 主催 大野城心のふるさと館、大野城市

関連イベント

◇講演会「古文書調査の現場から」要申込

古文書調査の実際とその際に判明したことなどから、古文書を身近に感じてもらえるようなお話します。

- 日時／令和8年2月8日(日) 午後2時～4時
- 会場／大野城まどかびあ1階 多目的ホール
- 講師・演題／①講師：吉田 洋一氏(久留米大学文学部教授)
演題：古文書調査での発見と驚き
②講師：山村 淳彦氏(元筑紫野市文化財課)
演題：筑紫地区の庄屋文書について

- 参加費／無料
- 定員／120名(応募多数の場合は抽選)
- 申込期間／12月18日(木)～令和8年1月29日(木)

◇ギャラリートーク

担当学芸員による展示解説を行います。

- 日時／令和8年2月21日(土) 午後1時30分～(30分程度)
 - 会場／3階 企画展示室
 - 講師／担当学芸員
 - 参加費／無料
- ※2階 水城・大野城シアターで開催予定の企画展の展示解説もあわせて行います。

◇ここふるカレッジ「竹田家文書関連講座」要申込

心のふるさと館では、大野城市牛額に伝来した福岡県指定有形文化財である「竹田家文書」を収蔵しています。貝原益軒の手紙などからわかったことを、さまざまな視点からわかりやすく紹介します。

- 日時・講師・演題
◇令和8年1月18日(日) 午後2時～4時
講師：大庭 卓也氏(久留米大学文学部教授)
演題：竹田春庵の学問と人物像
◇令和8年3月13日(金) 午後2時～4時
講師：川部 瑞代氏(福岡県立図書館ふくおか資料室)
演題：近代の日記からみる竹田家の資料－福岡県立図書館所蔵貝原益軒書簡を中心に－

- 会場／M2階 講座学習室
- 参加費／無料
- 定員／80名(応募多数の場合は抽選)
- 申込期間／12月15日(月)～令和8年1月14日(水)

関連イベントの申込方法 要申込のイベント

- 方 法／◇FAX◇申込フォーム◇1階 総合案内
- 必要事項／参加イベント名、氏名・年齢(小中高生のみ学年まで)、住所、電話番号